



慶祝 西大寺会陽
国重要無形民俗文化財指定

大晦日～元旦 / 0時～2時	うどん接待	楽しい会陽行事	2月25日(土) 宝来春
元旦 / 0時・10時・14時	開運初鰻摩供奉修	2月18日(土) 会陽	2月26日(日) 宝来春・稚児行列
2・3日 / 10時・14時		2月19日(日) 後まつり	3月 5日(日) 大柴燈護摩
1月14日 / 9時～	おかざりはやし		

観音だより

岡山市東区西大寺中3-8-8
TEL(086)942-2058
観音会広報委員会発行
平成29年1月1日

一口に、仏様と言ってもいろいろです。如来・菩薩・明王・天・明神・王などがそれです。

中でも慈愛に満ちた優しい顔の、観音・地藏などの菩薩は最も身近に感じられるのではないのでしょうか。

基本的に、仏様に上下関係はなく、あるのは役割分担です。菩薩の分担もいろいろで、文殊菩薩の剣は智慧を表し、金剛手菩薩は炎の中にあって人間の煩惱を焼きつくす役割があり。観音菩薩が水の入った瓶を持つておられるのは、尽きる事のない大きな慈悲を具えている事を意味します。

元来、慈と悲には別々の意味があり、時として慈は男性に、悲は女性に例えられます。震災などで、多くの救援の手が差し伸べられますが、これを慈と言います。

他方、昔、「指圧の心は母心」というコマースヤルがありました。力や技量がなくとも、母の指圧にはいつも温かいものがあります。また「女は弱し、しかし母

は強し」とも言います。母は子供のために寝食を忘れて子供をいづくしみます。

集約すれば損得も代償も求めず、慈は苦しみを除き、悲とは喜びや楽を与える事です。

観音菩薩の慈悲において「菩薩行」といって、観音の名前を一心に念じれば、命あるもの全てに喜びを与え、危機に瀕した時には自身の身を捨て、命がけで救って下さるのです。

弘法大師空海は、「菩薩の行いは不思議で果敢である。身を投げ出し、命を捨てて衆生を救う。」と述べておられます(意識)。

仏教に出会い、観音さまの慈悲に浴する事が出来る私たちは、何と幸せな事でしょう。

今年には酉の歳。仏道修行者のための仏典に「鶏に学べ」という教えがあります。また中国には木鶏(もつけい)という語があります。この語源は、喧嘩鶏を調教する名人が王に献上したこの鶏は、どんな敵も恐れず、木で作った鶏のように悠然としていたという逸話です。

勤勉で規則正しく時を告げ、どんな時も泰然自若。無為自然で自分の損得も考えない。これも菩薩の境地に至る、一本の確かな道かも知れませんね。

西大寺店
(086)942-0111

あさ10時～よる20時
食料品売場のみ9時開店

★電話番号をよくお確かめの上、おかけくださいませ。

HAPPY TOWN

天満屋ハピータウン

「日本の伝統と和 문화の継承」
四季を愉しむお菓子をお届けします

岡山菓子匠 敷島堂

☎0120-15-0059

【邑久総本店】瀬戸内市邑久町尾張1153-1 ☎0869-22-0059(代)
【西大寺店】岡山市東区西大寺中野377-1 ☎086-943-5151

菓子・お餅・お赤飯承ります 敷島堂



坪井禮子

我が寺の愛猫「ゼブラ」愛称「ゼブ」は、御歳二十歳五月となる。人間の歳でいうと百歳、きんさん、ぎんさん並である。

二十年前の七月のある日、娘が会陽橋のたもとで、目の開いてない姉妹猫三匹と一回り大きい猫一匹が入った捨て猫集合体の段ボールを拾ってきた。娘はその四匹を母親代わりになつて必死に育て、姉妹の内二匹は何とか養子に出せたのだが、あと二匹は我が寺で育てざるをえないことになったのである。一匹は大きいので「お兄さん」。残った一匹のふじ猫はシマウマを文字つて「ゼブラ」と名付けられた。「お兄さん」は早死にしまったが、ゼブは元気に生き、今に至っている。

ゼブは、複数で飼っている中では、大人しい性格で目立たない存在だったが、一匹になると素直で利口、健康、かつてないほどの素晴らしい猫だといことが分かった。

六年ほど前、四日ほど行方不明になり、その間にあとがま猫「あみん」来たが、ひがみもせず、何とか上手くやつている。しかし、歳よる波には勝てず、ヘルニアやてんかんの病もできるようになったが、愛くるしい大きな目もまだキラキラしているし、身体は軽くなつたものの、毛並みも歳からみれば美しい。

二十歳のゼブ。別れば遠からず確実にやつてくる。ゼブの人生？猫生は良いことばかりではなかつたかもしれない。十八歳の孫娘より長く生きてきた中で、人間社会の何を見てきたのだろう。そう考えながら「二日でも長生きしてね」と祈っている。

ゼブの猫生

俳句・川柳

文化財会陽の歴史がズラズラ
冬空に着物あでで稚児行列
ごうしやう様会陽に続き文化財
河本富夫

ゾマ供養 命あずけて気を軽く
捨てられぬ亡父の帽子と又語る
写経して心のリズムを整える
おく川柳 宮宅比佐恵

編集後記

あけましておめでとうございます。月日が経つのは早いもので、申「さる」から酉「とり」年へバトンタッチしました。昨年は台風や地震等により農作物に大きな被害がでました。収穫直前の落果にあわれた梨農家の方へのインタビューで「また作ります!」の力強い言葉が印象的でした。

今年の予測はできませんが、平穏な年であるよう願ってやみません。

編集委員

お悔やみ

西大寺観音会役員 秋元 昭一様
(平成二十八年十月十三日逝去享年八十九才)

西大寺観音会役員 山本 明様
(平成二十八年十月十三日逝去享年七十五才)

長年、観音会役員として寺院発展の為に尽力頂きました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。 合掌

cerema 株式会社

葬儀 法要会館

西大寺シティホール

内勤スタッフ募集 住所 岡山市東区金岡西町821-2 TEL 086-944-4440

仏壇仏具 卸・小売り・修理・墓石・ギフト

人とのつながりを大切に

株式会社 田岡仏壇店

〒703-8231 岡山市東区藤井 259-2
TEL(086)279-1813 FAX(086)279-8110

まごころ奉仕 株式会社 東部典礼

〒704-8176 岡山市東区富士見町1丁目28-1 Tel:086-943-8788

岡山典礼会館(百間川東隣)
〒704-8184 岡山市東区中川町602-1 Tel:086-944-1444
k-toubu@smile.ocn.ne.jp 弊社ホームページ: http://www.toubutenrei.com

佛壇・佛具専門店

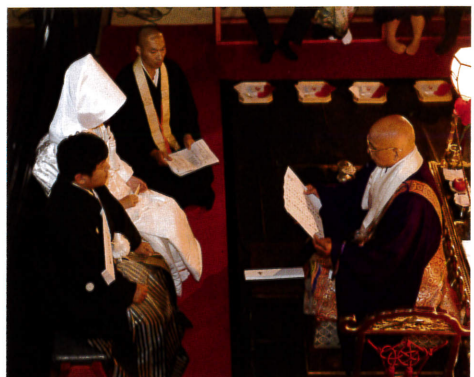
川西佛壇店

岡山市東区西大寺東2丁目5-11
☎086-943-7401

西大寺会陽の国重要無形民俗文化財指定を受けて
 皆様もご存じの通り、今年三月、「西大寺の会陽」が晴れて国の重要無形民俗文化財の指定を受けました。東京で開催された指定証書交付式に伊原木会長(当時)の代理として出席させていただき、文化庁長官より直接証書をいただく名誉に預かりましたこと、私の生涯の思い出となりました。

平成二十八年十一月二十日、西大寺観音院に於いて、私たち二人は結婚式を執り行いました。今回このような結婚式にした理由は、いくつかありますが、私たちが二人がいつまでもこの場所に訪れることができ、この結婚式を思い出せる場所を考えておりました。そんな中、西大寺観音院は平成二十八年三月二日に国定重要無形民俗文化財に認定された「会陽」で全国的にも有名で、さらには歴史的建造物と伝統ある仏閣であったので私たち二人はここでの結婚式を決めました。

妻は中国出身で、国際結婚となりました。日本と中国は歴史的に見ても交流が深い隣国ではありますが、文化や習慣の差は多少なりともございます。もちろん結婚式についても多少違いはあります。しかし、私たちは勿論、新婦の両親も日本の格式高い、神聖な仏前での結婚式に感動していました。また、日本の和装である白無垢の衣装の華麗さに、私を含め参列者の皆さ



**西大寺観音院での
仏前結婚式**

新郎 武元 心
 新婦 閻 琳



招福の鐘



「秘仏特別開扉」

※牛玉所殿で秘仏の牛玉所大権現と金毘羅大権現の特別開扉。

「開運厄除護摩祈禱」

※護摩の浄火で災難を焼き尽くします。
 ※特別祈願は随時受付。

一日〜二日 午前十時〜午後二時
 (大晦日二十四時)

一日〜三日 九時〜十六時

十二月三十一日 十一時頃
 大晦日おうどんのお接待
 ※数量限定。

平成二十九年
 新春初詣のご案内

新スタッフのご紹介

こやま ふさえ
 小山 富佐江
 (昭和三十三年九月二十日生)

平成二十八年九月からお世話になっております。大富小町(?)の小山です。お寺の為、一生懸命に頑張りたいと思っています。宜しくお願い致します。



石破茂大臣来山

平成二十八年三月、西大寺会陽が国の重要無形民俗文化財に指定されたことを受け、六月十六日、石破茂地方創生担当大臣が視察に来山されました。また、寺に隣接し、映画のロケ地として有名な五福通りで、地域の方々と会陽から広がる地方創生について意見交換会が行われ、夢が膨らむ有意義な機会となりました。

“まごころ”
 祈りある心豊かな暮らしを求めて

株式会社 **小林朱雲堂**
 西大寺店

〒704-8192 岡山市東区西大寺中野本町11-32
 TEL:086-942-5559 saidaiji@syuundo.com

仏壇・仏具・墓地・墓石

オアシス霊園「西大寺東」好評受付中

創業明治22年 仏壇・墓石・霊園・寺院荘厳品

中原三法堂
 nakahara

西大寺店 岡山市東区西大寺中1丁目1-3
 TEL (086)942-1633 FAX (086)942-1639

ホームページ・http://www.sanpoudo.co.jp/



**「牛玉所殿・奥殿
国の登録文化財指定へ」**

十一月二十日文化審議会の答申で牛玉所殿(明治十三年)並びに奥殿(明治二年)が国の登録有形文化財に指定される見通しとなりました。二段重ねの垂木の方向を変えて組んだ軒や、豪華な造りの屋根に楼閣を上げた大規模な複合社殿は全国でも唯一の例で、邑久大工の田淵勝義の一番の力

作といわれています。奥殿も小ぶりながら、濃密で工夫が凝らされており選定が決まりました。

平成二十二年の大修復にて発見された日本で唯一の文化財的価値や歴史が一人でも多くの方に共感され、新たなコミュニケーションの創出につながる事を願っております。

**シリーズ
会陽を支える**

西大寺会陽の国重要無形民俗文化財指定を受けて
 会陽奉賛会会長 大森 實

指定は、室町時代から五百年を超える長きに亘り絶えることなく開催してこられた先人達の弛まぬ取り組みの結果であり、奉賛会会長として、従前以上に努力を続け、長年培われた伝統を守りながら百年、二百年先の世代へ引き継いでいけるよう取り組んで参りたいと考えております。

来る二月十八日の五百八人会陽が指定後初の開催となります。観音院のご関係者をはじめ、地元警察、消防の皆様方、地域住民の方々より緊密に連携しながら、国内外に誇れる素晴らしい会陽にしたいと思っております。



**西大寺先達会
会長 岡村さんに!**

先達会 新会長 岡村 庄三郎

中国(三十三)観音霊場が昭和五十七年に創設され、その第一番札所が当西大寺です。観音巡礼は「観音様から生きる力、新しい自分を頂く旅」といわれます。西大寺先達会はその巡礼のおすすめてお世話をして頂く会で、毎年十一月第一週に中国観音霊場巡りを催行し、今年も観音会はじめ三十余名のご参加がありました。「霊場の発展には一番札所ががんばらなきゃおえんがな!」が妹尾前会長の口癖で、今年からそのお役を小生が見習いで引き継がせて頂き、二人三脚でお勤めさせていただいております。よろしくお願ひします。

来秋には皆様も観音霊場巡りに参りましょう!

※春には高野山、秋には観音霊場、それぞれ団体バスでお参りしています。
 お申し込みは観音院本堂まで...
 お待ちしています。

株式会社 **JA岡山 やすらぎ**

葬儀・法要
 年中無休 24時間受付

■やすらぎ東会館
 Tel(086)944-2800
 岡山市東区西大寺中野377-6

■やすらぎ西会館
 Tel(086)903-1194
 岡山市北区梅川70-1

■やすらぎ事業部
 Tel(086)944-0048
 岡山市東区西大寺中野377-1

http://www.ja-okayama.or.jp/sousai

墓地・墓石

石に心の祈りを刻む

坂本石材(株)

岡山県瀬戸内市邑久町尻海4382-84
 工場(0869)24-0622/事務所(0869)24-0285